

市政モニター調査結果（選挙への関心についてのアンケート調査）

1 調査目的

有権者の選挙への意識や関心を調査することで投票率が低い原因を把握し、投票率向上に向けた取組の検討の参考とするもの。

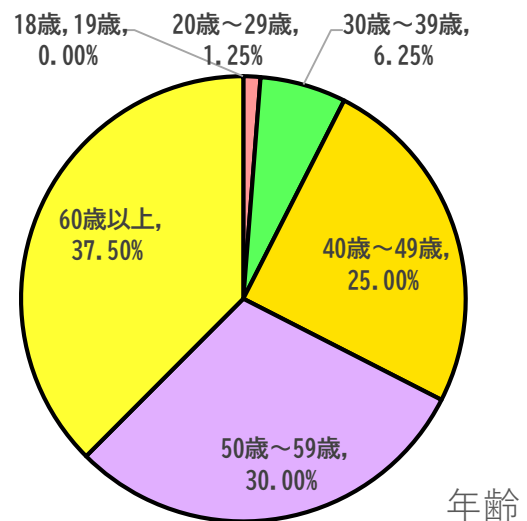
2 調査期間

令和5年8月25日(金)から令和5年9月22日(金)まで

3 調査対象等

- (1) 調査対象 市政モニター登録者 137人
 (2) 回答者数 80人（回答率 58.4%）

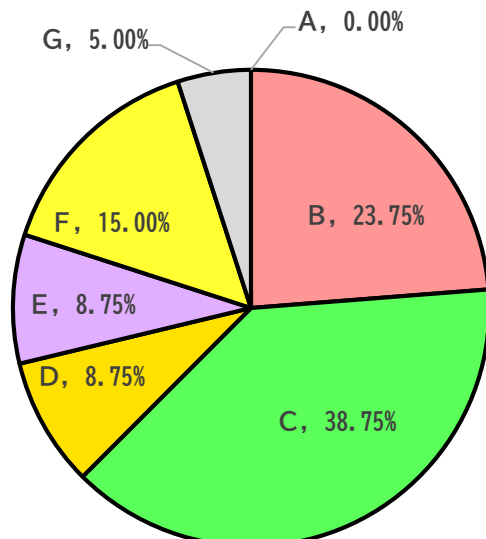
年齢	人数	割合
18歳, 19歳	0	0.00%
20歳～29歳	1	1.25%
30歳～39歳	5	6.25%
40歳～49歳	20	25.00%
50歳～59歳	24	30.00%
60歳以上	30	37.50%
合 計	80	



4 回答内容

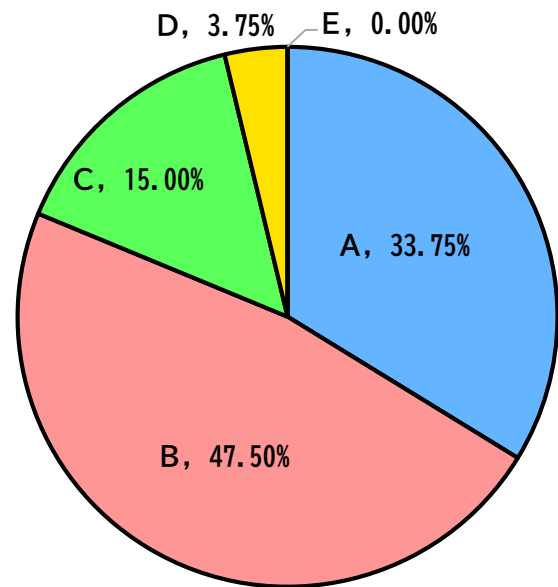
設問1 あなたのご職業についてお尋ねします

n=80		
A	学生	0
B	パート・アルバイト	19
C	会社員・公務員・団体職員	31
D	自営業・自由業	7
E	専業主婦・主夫	7
F	無職	12
G	その他	4
合 計		80



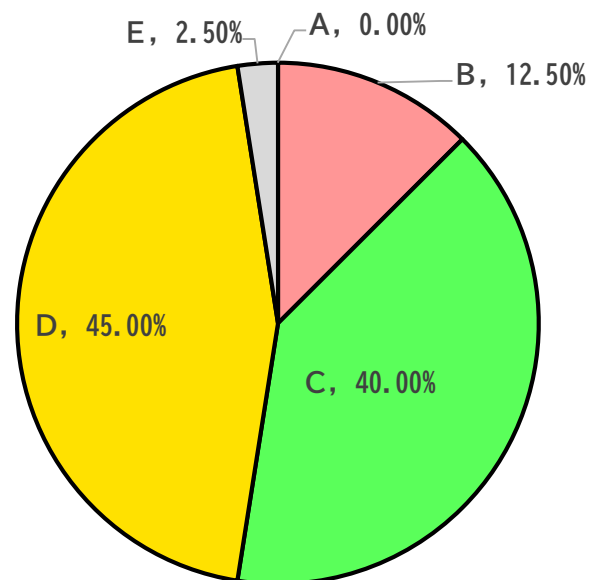
設問2	政治についてどのくらい関心をお持ちですか
-----	----------------------

n=80		
A	非常に関心がある	27
B	多少は関心がある	38
C	あまり関心がない	12
D	ほとんど関心がない	3
E	わからない	0
合 計		80



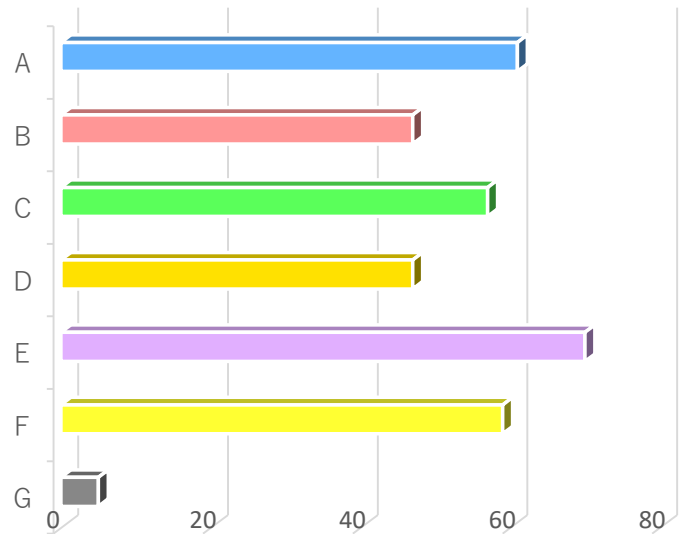
設問3	現在の政治についてどのくらい満足していますか
-----	------------------------

n=80		
A	大いに満足している	0
B	だいたい満足している	10
C	やや不満足である	32
D	大いに不満足である	36
E	わからない	2
合 計		80



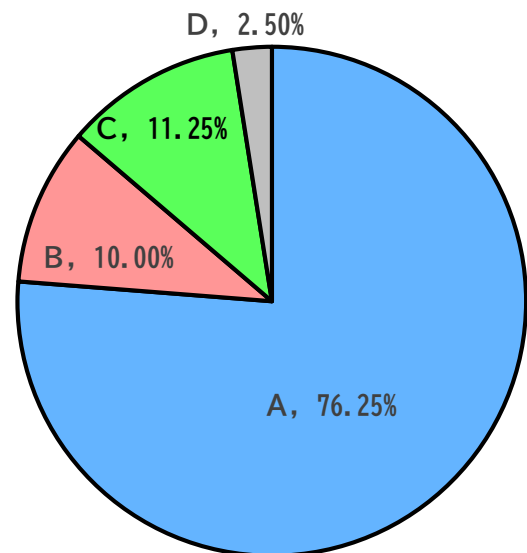
設問4 次のうち、どの選挙に関心がありますか【複数回答可】

A	衆議院議員総選挙	61
B	参議院議員通常選挙	47
C	北海道知事選挙	57
D	北海道議会議員選挙	47
E	旭川市長選挙	70
F	旭川市議会議員選挙	59
G	どの選挙も関心がない	5
合 計		346



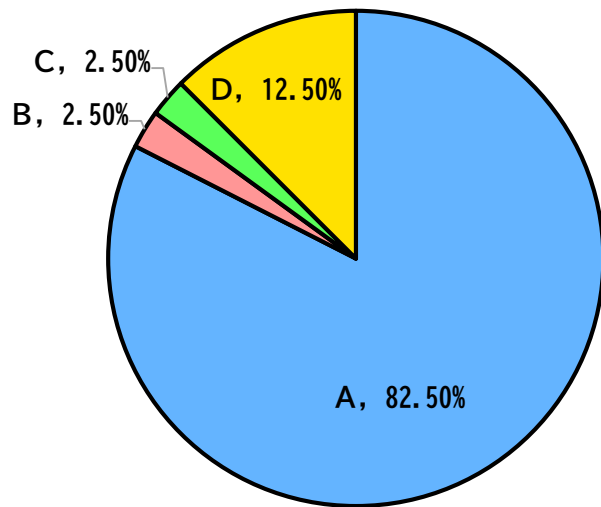
設問5 投票についてどのようなお考えをお持ちですか

n=80		
A	投票には行くべきだと思う	61
B	投票はなるべく棄権すべきではない	8
C	投票に行くか行かないかは、個人の自由である	9
D	わからない	2
合 計		80



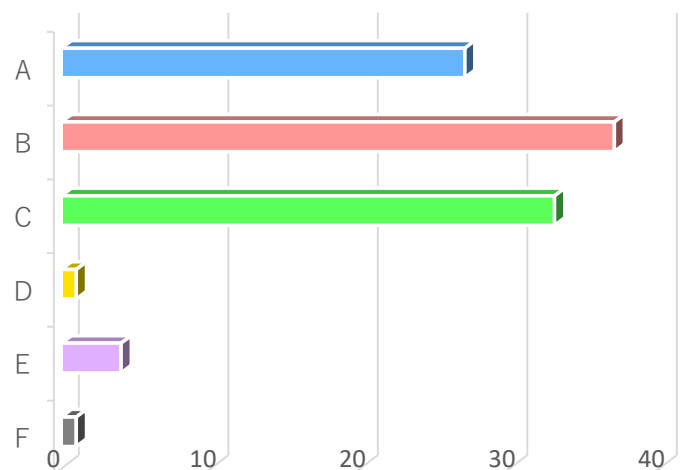
設問6 今年の春に統一地方選挙が行われましたが、投票に行きましたか

n=80		
A	知事道議選，市議選の両方とも投票に行った	66
B	知事道議選のみ投票に行った	2
C	市議選のみ投票に行った	2
D	知事道議選，市議選の両方とも投票に行かなかった	10
合 計		80



設問7 投票に行った理由をお尋ねします【最大2つ選択】
(今年の春の統一地方選挙で，知事道議選，市議選の両方とも投票に行かなかった方は回答不要です)

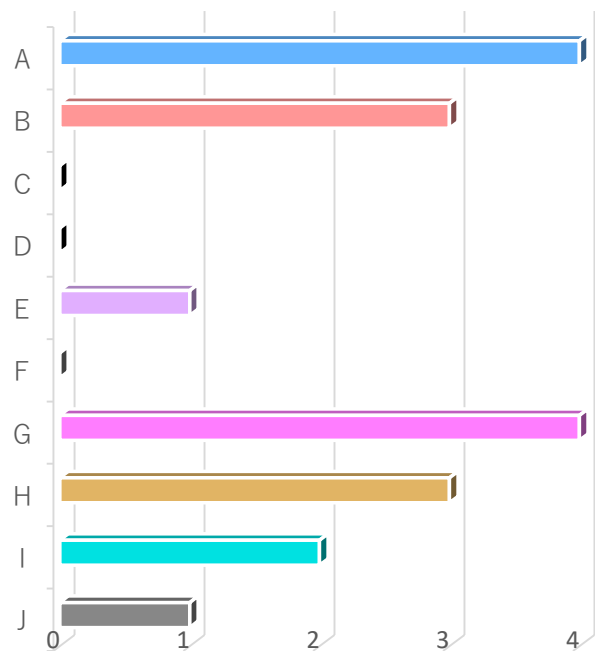
A	支持する候補者や政党が立候補しているから	27
B	政治に不満があり，変えたいと感じているから	37
C	棄権すべきではないと考えているから	33
D	家族，知人，会社等に頼まれたから	1
E	何となく毎回投票しているから	4
F	その他	1
合 計		103



F「その他」の記載 生活保護になってから福祉に興味を持つようになったから

設問 8	投票に行かなかった理由をお尋ねします【最大3つ選択】 (今年の春の統一地方選挙で、知事道議選、市議選の両方とも投票に行った方は回答不要です)
------	---

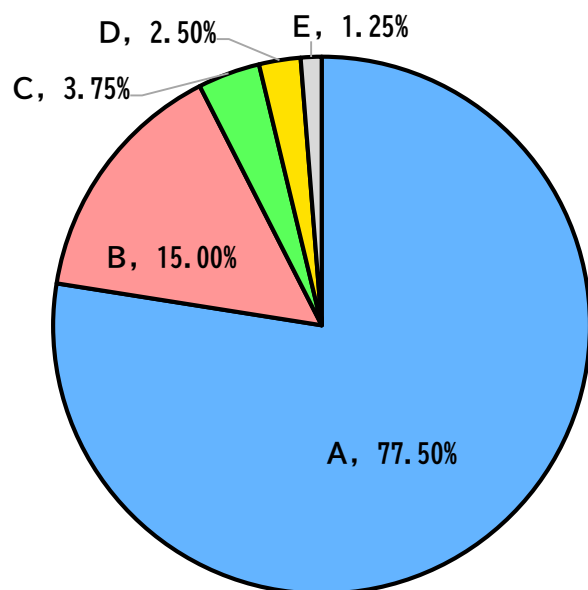
A	用事(仕事)があったから	4
B	体調がすぐれなかったから	3
C	天気が良くなかったから	0
D	選挙が行われていることを知らなかったから	0
E	投票所まで行く手段がなかったから	1
F	投票所の場所がわからなかったから	0
G	適当な候補者がいなかったから	4
H	投票しても政治は変わらないと思うから	3
I	政治そのものに関心がないから	2
J	その他	1
合 計		18



J「その他」の記載 支持する方が当選すると思ったため

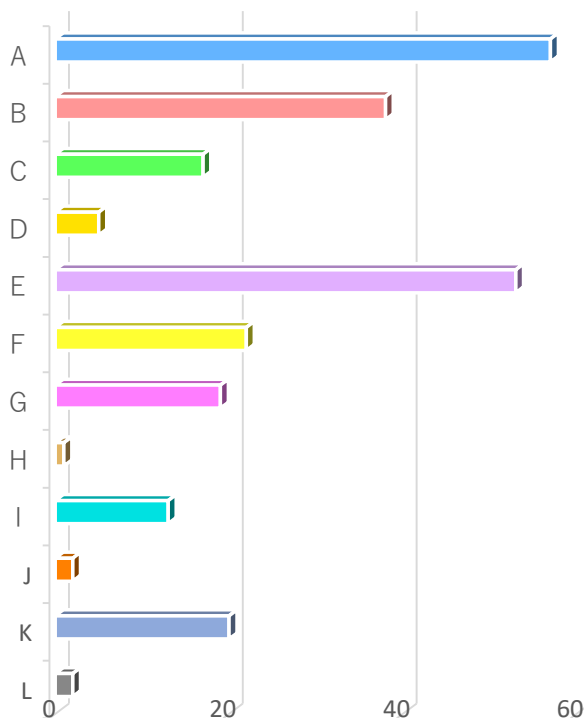
設問 9	今後の投票の意向についてお尋ねします
------	--------------------

n=80		
A	毎回投票に行こうと思う	62
B	できるだけ投票に行こうと思う	12
C	関心が持てる選挙だけ投票に行こうと思う	3
D	積極的に投票に行こうとは思わない	2
E	わからない	1
合 計		80



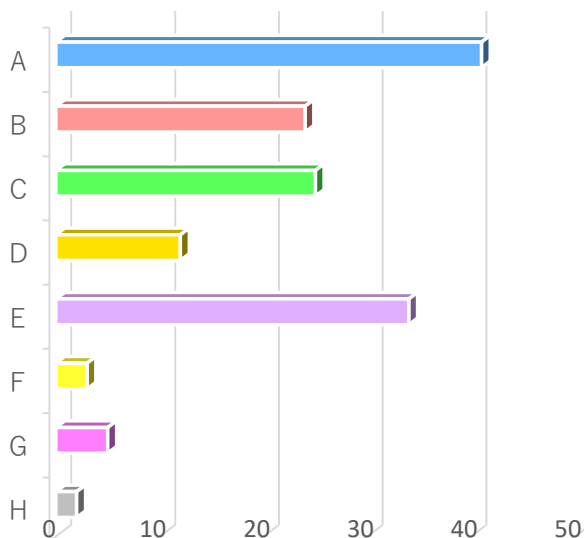
設問10	市では投票を呼び掛けるPRをしています、次のうち見たり聞いたりしたものはありますか【複数回答可】
------	--

A	投票日や投票所を案内する立て看板等	57
B	投票日や投票所を案内するポスター・チラシ	38
C	市民ニュース（テレビ、YouTubeで放映）	17
D	大型店舗や金融機関の電光掲示板	5
E	市民広報「あさひばし」	53
F	ライナー（フリーペーパー）	22
G	市のSNS（X(旧twitter)・facebook・LINE）、市のHP	19
H	大型店舗でポケットティッシュ等配布による選挙PR	1
I	街頭で選挙の実施をPRする放送	13
J	大型店舗で選挙の実施をPRする放送	2
K	投票日当日の広報車による選挙の案内	20
L	見聞きしたことはない	2
合 計		249



設問11	近年の投票率が低い理由として考えられるものは何だと思えますか【最大2つ選択】
------	--

A	政治に関して無関心だから	41
B	政治や選挙に対して不信感があるから	24
C	適当な候補者がいないから	25
D	候補者の政策の違いがよくわからないから	12
E	どの候補者に入れても変わらないから	34
F	行政のPRが不足しているから	3
G	原因は分からない	5
H	その他	2
合 計		146



設問11 H「その他」の記載

国民の多くが政治や政策の矛盾・不条理への思考能力の低下が原因と思う。最近のテレビ番組は視聴率を上げる為に、お笑いやバラエティー番組が多過ぎて一億総人口が総馬鹿に陥っている。

時の為政者は、国民の批判を避ける為の施策と思える。

わが国では、学校教育の中で、選挙制度、議員の役割等についてのみで、現在の政党の政策や賛否のディスカッションの場が無い事が大きな原因と思う。

候補者の公約が明確でなく、何を成し遂げたいのかわからないから、選びようがないと思います。WEBでも2、3回のクリックで公約を見られるようにするべきかと思います。

また、当選した議員の方々の公約達成率や成し遂げたことを公表してみやすくする。自分の選んだ結果をフィードバックすれば自分ごととして興味持ちやすいかと思います。

設問12	近年の投票率が低い理由として考えられるものは何だと思いますか【自由記載】
------	--------------------------------------

・PCやスマホで投票が出来れば、若い人や忙しい人など、投票率は上がると思いますが、別人やなりすましのリスクがあるので難しいところではあるかもしれません。
・良い立候補者を出す。 ・投票に来た人に市のゴミ袋をプレゼントする。若者にもっと選挙の大切さをアピールする。
・身近な政策を尚且つ解りやすく、有権者が自分自身の事として応援出来る様に成ると良いと思う
・パソコン・携帯等からの投票ができるシステムを作る ・マイナンバーカードから本人の確認をしたら、すぐに市の投票所からできるようにする
・投票したか、わかるようにする。 ・議員当選者の活動状況を選挙民に必ずお知らせをする。(その結果について審判を受けること。)
・投票会場の拡大や時間等の柔軟な対応
・昔と比べて不在者投票のしやすさは格段にアップしているので、市の方策や努力は本当に素晴らしいと思います。
・ネット投票
・投票に行きたい気持ちがあっても、出掛けるのが億劫だという友達があります。出来るのなら、インターネット投票が出来ると良いと思います。
・オンライン投票の実施 ・投票の義務化（罰則付き）
・飲食店などと提携して、投票行った人には割引サービスを行う。 ・YouTube等の動画サイトで忬度なしの動画（Abemaみたいな）を配信する。
・ネット投票の導入
・投票方法の改革が必要と思う。 ・郵送投票（米国等で実施）・ネット投票（国勢調査は実施しているので、選挙投票も可能と思う）
・選挙の結果、行政の活動としてどのような事が行われて、どのような事が行われなかったのか、具体的な内容を解説付きで発信するような動画配信などがあれば、選挙や政治の意義が可視化され一般市民に理解されやすくなるのではないかと思います。 ・政治が市民生活にどのような影響を与えているか、実感がないから政治に対して関心が低いのではないのでしょうか。だとすると、そこを突けば関心は高まりそうに思えます。
・インターネットを使った選挙です。
・投票した者の税の一部を減免 ・ちゃんとした投票証明を出して提携（強力）した市中心部の駐車場を1～2時間無料にする（街中に利用客を呼びお金を落としてもらえる） ・移動投票所のようなものを作って高齢者施設や障害者施設などでも投票を呼び掛ける
・投票権のない子供の時期から、もう少し政治の仕組みについて教え、自分の意見を持つよう、家庭でも学校でも指導していかなければ、政治に無関心で、投票にはなかなか行かない大人になってしまうと思います。
・しっかり直ぐに成果を出すこと ・何かが変わったと、直ぐにわかること
・真剣に私達のことを考えて欲しい 旭川市は東川を見習わないとみんな出ていきます 魅力ある街にしてください そんなまちづくりを公約にしてください
・今の政治が変わらない以上は投票率は上がらないと思います。

・政治に対する関心が育っていないのは教育が足りないからだと思うので小中高と授業で具体的な例を上げて教える、政治は身近なことだということをしっかり教育すべき
・投票者への減税や500円程度の商品券等の配布。
・ネット投票とか、公共の施設、大学での投票を期待しています。
・特に思い浮かばないです。 ・行かない人は、忙しいか人か、または関心がない人だとも思う。どんなことをしても無駄だと思う
・特に市議、道議などは、立候補者の政策の違いが比較された表などを選管広報で配布するなど、どの候補が自分の嗜好する政策に近いのか、わかりやすく広報する。
・候補者に実現可能な政策を主張させる事。出来もしない絵空事を言わせない事。
・4月とか人が移動する時期にやること自体時期的に間違っている。
・公約をWEBで見やすくして、誰が何を言っているのか具体的にすることが大事だと思います。 ・可能なら任期満了した際にその議員がやった業績の提示が欲しいです。
・投票に行ったら、粗品を進呈 ・投票行きました票による、店舗の割引
・有権者に対して問題提起や、それに対する政策・考えを伝える機会や場面が限られ過ぎていてる。 ・問題提起と解決策が確実に示されなければ有権者は関心を持たない。
・ふるさと納税みたいな返礼品、市内で使える割引などがあれば良い！
「選挙割」のPRを行政ももっと積極的に行うべきだと思います。 期日前投票でも投票済証明書が貰えること、受け取ったら選挙割に使えることを大きく掲示して欲しいです。
・選挙投票年齢が18才になり、関心を持たせる事が必要で投票4～5日前に対象となる年齢生徒に教室のテレビにネット授業での政策をと思ったが、 ・旭川市議40名は多すぎ・10分程度の演説でも1日はかかるし・今までのような選挙カーでお願いしますかどうかと思う ・ネット投票も今後当然必要だが旭川市が先んじては絶対行わないだろうし・マイナンバーの混乱からも周りの市町村がうまくいってからとなるだろう ・予算もないし・ ・極端にいえば 学校に朝礼などの時間に選挙演説（建築・土木関係はたまにある）は市民の理解はないだろうけど政治の事を生で聞くのは授業上必要・ ・くじ引きで演説、高校や専門校・大学とかの会場決定とか・全国ニュースで新しい試みにはなるかな、たたかれそうだけど・
・表面的だとしても民主国家である限り不可能だが、罰則や罰金を嫌う日本人には投票を義務化するのが確実。 - だとしてれば次善の策としてでもオンラインでの投票を導入するしかないだろう。 - その為にマイナンバーを活用するならば同制度に多額の税金投入をした意味も見出せると思う。 - しかしながら、投票に行かない層(実は圧倒的マジョリティ)には永遠に寝ていて欲しい偽政者と呼ぶべき偽政者が国政を自由にしている限り実現させないだろう事も想像に難くない。
・高齢者が投票数では圧倒的多数の現状では現役世代の投票率が多少上がったくらいでは何も変わらないだろう。 - だからこそ、未だ可能性がある内に自分たち現役世代が為(偽)政者にとってのお得意様(票田)にならない限りシルバー民主(営業)主義も覆せない事を周知するべき。 - 組織としての旭川市に行政を善くしたいと言う思いがあるのならその視点からの広報活動に期待する。 - この街を極めてバランスの悪い高齢者(否現役)と高齢富裕移住者(否現役)だけの消滅特区にしない為に。
・自分が選挙に立候補するしかないと思っています

・「国民主権一選挙」の意味を、さまざまな教育の場面を通して教育する必要があると思います。年齢層に応じたツールを用いた教育が必要だと思います。
・小中高生の頃から、疑似選挙（実際の選挙を利用して）などを通して体験学習し、政治が暮らしに関わっていることなど学習したほうが良いと思います。選挙割りなどももっと利用できるお店が増えれば、選挙に促すきっかけとなるのでは？
・期日前投票の場所をもう少し増やす。
・現行の選挙期間が短すぎる。
・センキョ割をもっと大々的にするとよい。 ・SNSの活用 ・政治が身近に感じられるような企画を選挙前以外にも打ち出していく必要があると思います。
・移動期日前投票を取り入れる
・インターネット等での投票が可能になれば若年層の投票が見込めそう。
・ネット投票解禁
・難しいとは思いますが将来的に インターネット投票ができれば 投票率は確実に上がると思います。
・投票所をもっと増やし、投票が身近なものとなるようにすべきです。
・現在も行っている「選挙割」のようなものを全市的に盛り上げて行くのが良いと思う。また、割引期間を1ヶ月程度に延長するとなお良いと思う。
・現場を知らない政治家が多すぎるので、もっと有権者の意見を聞けるようなことをしたら良いと思います。誰でも参加出来るようなアンケート等を行う等。
・オンライン投票、職場で投票できる
・政治家選挙で変わることを見せるしかない！
・投票車導入
・明確な確約が必要だと思う。
・もっと若い世代にも関心を持ってもらえる為に学校やコミュニティー等でわかりやすく説明をし、気軽に質疑応答などが出来るようにして自分も政治に参加しなくては！っという地道な意識づけをしていく事が大事だと思います。
・スーパーやコンビニ等多くの人が入りやすいお店で投票整理券がなくとも気軽に投票できる体制・システム ・スマホやPCでネット投票が出来るまた、当日を含めて数日前から広報カーでくまなくPRし投票を勧誘すること。 兎に角、いつでもどこでも整理券がなくとも気軽に投票できることが投票率を上げることになると思います。
・特別な事情（身体的な事情等）が無い限り、投票しない人に罰則を設ける。または投票した人に税制優遇措置を設ける。
・福祉にもっと力を入れるとか
・投票した人は減税する。

設問13	政治や選挙についてご意見があれば、お願いします【自由記載】
------	-------------------------------

今の政治家は自分の為だけの政治をしています。政治家の皆さんは原点に立ち返り、安心、安全な国を創るため、更に国民一人一人が豊かな生活が出来るように活動する事が真の政治家だと思いますし、そうあって欲しいものです。
過度な候補者の宣伝カーを使った宣伝はかえって選挙を鬱陶しいと感じる人を増やす要因になるため規制した方が良くと思う。 また、知り合いや近所の人にあの人に投票してくれなどと頼む人がいるので、そういった人を罰する法律を作ってほしい。
選挙カーは不要??
1年に1回、議員への評価を国民ができるような制度を作ってはどうか。
安倍元首相銃撃事件がきっかけで宗教団体の問題がクローズアップされましたが、ここぞとばかりに一斉に叩き始め、あら探しや横槍を入れ、大事な議論が後回しになることも厭わないやり方に疑問を感じます。 より良い国づくり、住み良い街づくりに力を尽くすのが国会議員、市議会議員ではないでしょうか。立場や権力を良からぬことに使う議員や官僚はいりません。
あんまり美しいことばかりいっても仕方がないが、本当に選ばれた人間として仕事をしているとはいえないと思う。 こんなことばかりしていたら、生きずまりをかんじている人たちが暴力的な手段を考えるのではないか、どこかの首相がみんなの見ていの中で撃ち殺されてしまうこれは、ある意味どうしても替えられない状況(仕事、自分の将来、なんとかしたいと懸命に生きている人たちから見ると不満を抱くのではないか)
若い世代が関心の持てるアイデア(候補者の公開討論会の開催と放送の活用)
基本的に「誰がやっても同じ」と言う気持ちは拭えない。 公約を掲げて「本当にやってくれるの??」と疑問符しか浮かばない。 目に見えて、肌で感じて「この人に投票して良かった」と思える人はいないのか？ 大切な私の1票を託せる威勢の良い若者が出てきてくれることを願います！
選挙費用の削減
議員数(国会議員、道議会議員、市議会議員)の定数削減
高齢者の比率が高いため、本当の民主主義での投票は現状無理だと思う。 今のままでは若者は不利。
政党交付金制度があるので、企業・団体・個人等の政治献金は一切止めるべきである。企業・団体は都合の良い政策を要望する為に、多額の政治献金を行い、健全政治を歪めている。(※政党交付金制度を立案した時には、企業献金は中止するとのことだったと記憶している。) 政教分離の厳格化 統一教会、〇〇学会など、洗脳された信者が多い宗教団体が、政策の良し悪しに関わらず、団体のトップが右と言えば右、左と言えば左と従う状況を断ち切る事が必要。パチンコ屋(我が国は賭博を禁止しているが、パチンコ屋は景品を渡し、裏口の景品交換所で、現金に換えているが、取締が無い)宗教団体の排除が必要
何にしても「結果」と「経過」の説明というのは重要だと思います。 市政であれば、その活動内容を今よりもっと具体的に発信すれば、少なからず投票率に影響が出ると思います。 例えば、〇〇議員さんが△△という政策を提案し実行しようとしたのですが、????党の方々の反対により却下されました、といった具合にそれぞれの政策意見と内容を解説付きでわかりやすく動画にして発信すれば、市民は生活に直接的影響を感じますので、自然と投票率が上がると思います。
今の政党が良くわからない、どの政党も同じような気がします。
国民、市民に寄り添わない政策しか考えていない政治屋さんはいらないです。

市民に政治が介入して良い結果を出せた成功体験を積ませることが必要なと思います 例えば市議会議員にお願い（陳情）して舗装が直ったとか街灯が点いたとか、大雨で溢れる小川を暗渠化して浸水の可能性が下がったとか、小さなことで構いませんから事案が解決するたびに繰り返し広報して、市民の声はちゃんと形になるんだという教育をするのがいいかなと また、役場ばかりでなく議員にもきちんと窓口を作らせて陳情を受け付けていただくことで市民と政治との距離が縮めばいいかな
ネットから沢山の情報が出てくる現在、新聞やTVニュース等々の偏った内容が明らかになったり、政治家の不正行為や国民には知る事が出来ない政治家の本音などを理解して益々政治不審になっている人が増えていると思います。同時に、もう引退している政治家達のして来た悪行まで晒されて来れています。これで、これからの政治に期待出来る訳がありません。本当に今の若者達は可哀想で仕方ありません…。
昔に比べて、買い物ついでに期日前投票が気軽にできるようになったのは良いですが、もう少し場所を増やすとか、24時間営業しているコンビニでも投票できるような仕組みがあれば便利だと思います。
他の国の支援金は、何も相談せずに出すのに、目の前の、困ってる市民には、何かする時は、めっちゃくちゃ時間かかる！！
議員の他に無作為に国民・市民から議員数と同数の投票権者を選出し、投票権を付与し、インターネットで投票できるようにする。国民参加の議会の構築が必要。
各政党のやりたいことが漠然としており、具体的でなく選びにくい いつ、どこで、いつまでになど具体的な政策をきちんと主張してほしい 当選してしまえば何をしてもいいと思っているような政党はなくなればいい
最近中国が日本の海産物を輸入しないとか。良いことだと思います。もっと日本人は海産物をたべましょう。 中国はそんなに心配なら、日本の近海にきて魚を摂らないでほしいです。 コメンテーターもちゃんと勉強してほしいものです。 私は長年中国産のものは買いません。衣類、加工品、中国産は必ずチェック。 日本人は、中国と一緒にになってギヤーギヤー言うのはやめたほうが良いとおもいます。私は日本の科学力を信じます。 中国は人たちの言い分が通らないと思ったらむちゃくちゃな事を平気でやる国です。中国と付き合いするひと、チャイナリスクを考えてこうどうしたほうが良いとおもいます。 どの政党もしっかりしてほしいです
市議会の議論が、特定の団体を支持しない多数の市民(サイレントマジョリティ)の方を向いていないと感じる。 議員は、支持母体の意見にだけ拠って議論を行うことを慎み、もっと広く市民の意見を集めるべき。
最近の国の政策は国民を甘やかす政治が多いです。 コロナや防衛費の事で国の財政は危機的状況なのに国民にその状況を詳しく説明せず、与党は国政選挙が近くに予定しているためボロは隠して人気取りばかり、このままで行くと国が債務不履行になりかねない事、正直に説明すべきと思います。
30%を切る投票率とか民主主義終わっていますよね？
特に若年層が関心が無い。選挙を運営する選挙管理委員会や立候補する候補者の若年層に対する訴求（訴え）が弱いのでは？
興味あるので、現状の取り組みなど確認しやすい形で公表して欲しいです。 安芸高田市のようにYouTubeで議会を見られるようになればと思います。 また市政などの現状の問題点と進捗についてリアルタイムで見られるようにして欲しい。
若い世代の投票率の低さが非常に気になっている。若い世代の候補者がいれば同世代として関心を持てるのではないかな？正直なところ70歳以上の候補者には期待はない。
各候補者の結果を報告をしては

公示から投票日までの選挙カーの活動が候補者名の連呼、絶叫だけでは反感を覚えるだけで、何も伝わらない(公職選挙法の縛りがあるのは理解する)。 我が国の国益や日本国民の生活を守るための政治が行われているとは到底思えない。
今後旭川をどうPRしていくか 旭川で育った子どもたちが、旭川で働き旭川で家庭を持ちたいと思うような魅力ある街づくり
政治や選挙とは違いますが、下記のことを決定したのは市議会関係者・・・その後決定事案は正解だったのか？ 旭川市庁舎も完成まじかで・・・旧庁舎歴史的なナンチャラかんちゃらで遅れ、資材人件費高騰のこの時期完成に、当時もアンケート調査に伝えたが、北彩都に新庁舎+文化会館・交通の便もいいしロケーションもよかったと思う・・・又は大赤字の市立旭川病院閉院・・・旭川市役所への改築案は今でも思っているし、大雪アリーナ・旧青少年科学館・公会堂など利用少ない所は民間へ売却か取り壊し・・・旭川大学や雪の美術館などお荷物も増え税収は上がらない上に橋の老朽化・・・上水道の老朽化・・・等々いくらお金があっても足りない状況を市議や担当職員関係はどの程度理解しているのか？ 市議・職員・公社系も合併、全体数の見直しが遅すぎるどころまで来ている 観光地とはなりづらいので節約が基本・・・担当部課長懇親会でも開き本音を市議や市長と旭川市の50年先計画など目標が必要と思う。 私は現在旭川に住所残し道市民税払い札幌駅関係の仕事で長期単身出張で駅周辺のクレーンの多い事・・・職人は売り手状態・宿泊業やアパート関係も今後家賃上がる予想・・・北広島のエスコン・・・千歳のラピュタ・・・苫小牧でも大きな計画案が聞こえてくる・・・町は東に向かって発展するというのは当たってるかもしれない。 東川町も観光地化してきてる様子で、無駄に多い議員では自己主張や、でもねカモねは国会もそうだが、政策として方向性の決定が遅くぐだぐだになってくる。 将来ビジョンが必要と思う、札幌市も日ハムへの対応のまずさが移転となったし市の担当者や市としての頭の固さが移転招いたと思うのは残念。 北広島市のチャンスと見た地域関係者や対応した市役所職員などの営業力は見事と思うし千歳のラピュタ誘致も見事 今後は大きな自然災害で財政は大きく変わるし 市町村も自分の食いぶちは自分で稼ぐ時代となった。 道や国の足のすねは細くあてにならない。 市長・市議・職員にはヒタヒタと忍び寄る財政破綻を真剣に考え・・・夕張市のようにならないだろうではなく、今後はどこも高齢化であり得る事に。
選挙はみんなが行って当たり前という事を、投票日を忘れそうなら、期日前投票に行くのもアリだという事が当たり前になるような広報をして欲しいです。 当選前の公約が当選後にどこまで実現したかを分かりやすく知らせたい。議会だよりに掲載するのが理想ですが、選挙のための広告があるなら選挙後の広告もあっていいのでは。
弱い立場の人も生き生き生きていける社会
大人達が 自分の1票だけで政治が変わる訳ではない。 どこに入れても同じだ！って言うてる声を子供達は聞いてます。 そう言う影響から政治に関心を持たない。政治は難しい言葉ばかり言ってよくわからないからって言う言葉も聞きます。 政策等もわからず熱意があってメディアで多く取り上げられてるから、流行ってるから、だけで票を入れてしまっているのも事実。 若い世代は、政治に興味関心があると変わり者、危ない人扱いをする。親からも友達の間でも宗教と政治の話をするなと言われてたりしているとおもいます。 もうそう言う時代では無いですし、時代遅れだと思います。なので早いうちから政治に興味を持って貰い、政治の話はタブーではないんだよって言う教育も必要だと思います。 旭川独自の政治、選挙教育も始めたらよいのでは？って思いました。
選挙公報に立候補者のリーフレット添付（容量指示して情報提供量は公平にする）
原油高、物価高、なんとかしてくれ。
議員人数の是正

掲げた政策を実現する人が増えないと、選挙する意味を見出せない。(実現できない政策を掲げた人たちから選ぶ意味がない) よって、せっかく市が頑張っても投票率アップには繋がらない。投票率の低迷は市の責任ではない。
世の中はどんどん変わっているのに、何十年も前から同じことをしてはダメではないでしょうか？
マイナンバーを利用したウェブ投票。
政治と宗教は団体切り離されるべき。 今の政治は大部分の国民の意思と掛け離れている。 政治はまず国民の生活を守って欲しい。
政策が、わかりにくい。 日本のことを真剣に考えているか、防衛問題を争点にすればいい
小選挙区制の変更、廃止 ⇒中選挙区制へ
ほんとに何も変わらない世の中にうんざり。世界からおいていかれている日本を何とかして欲しい。せめて旭川から変えて欲しい
あいまいになってきている衆議院と参議院の役割の明確化、世襲議員の制限、選挙時の供託金の減額、小選挙区比例代表並立制の問題点（小選挙区で落選した人が比例代表で当選するなど）の整理などがあります。 最大の問題点は「一票の格差」の是正が追いつかないことではないかと思います。
有言実行
政治教育・選挙教育・憲法教育等を幼稚園から大学まで徹底的にすること。
特になし。